

## 学校の適正規模・適正配置に関する意識調査の結果概要

- 1 調査期間 平成28年6月3日（金）～平成28年6月17日（金）
- 2 調査対象 市内小学校の2学年及び5学年児童の保護者  
市内中学校の2学年生徒の保護者
- 3 調査方法 市内小中学校を通じて対象保護者へ調査票等を配布、回収

### 4 調査票回収率等

対象者	配布枚数	回収枚数	回収率(%)
小学校2学年児童の保護者	1,108	893	80.6
小学校5学年児童の保護者	1,207	1,015	84.1
中学校2学年生徒の保護者	1,205	891	73.9
合 計	3,520	2,799	79.5

- 5 調査内容及び結果の概要 別紙のとおり  
(1) 小学校児童の保護者の調査回答結果  
(2) 中学校生徒の保護者の調査回答結果

(1) 小学校児童の保護者の調査回答結果

問1 小学校の1学年あたりの学級数として望ましいと思われる学級数はどれですか。  
あなたのお考えに近いものをお答えください。(1つ選択)

選択肢	回答数			割合 (%)		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 1学級	25	16	41	2.8	1.6	2.1
2. 2学級	185	227	412	20.7	22.4	21.6
3. 3学級	511	607	1,118	57.2	59.8	58.6
4. 4学級	148	135	283	16.6	13.3	14.8
5. 5学級以上	21	26	47	2.4	2.6	2.5
無回答	3	4	7	0.3	0.4	0.4
計	893	1,015	1,908	100	100	100

問2 問1の理由としてあてはまるものはどれですか。(2つ以内を選択)

選択肢	回答数			割合 (%)		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 児童間の人間関係が深まりやすく、異学年との縦の交流が生まれやすい。	177	195	372	10.6	10.2	10.4
2. 競争意識が生まれやすく、切磋琢磨し合える環境である。	171	223	394	10.2	11.7	11.0
3. クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、友達もたくさんできる。	663	740	1,403	39.6	38.7	39.1
4. 社会性や協調性を身につけることができる。	200	243	443	11.9	12.7	12.4
5. 学校行事等で、児童一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。	132	158	290	7.9	8.3	8.1
6. 学校施設や教具等が利用しやすい。	59	53	112	3.5	2.8	3.1
7. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。	239	262	501	14.3	13.7	14.0
8. その他	32	34	66	1.9	1.8	1.8
無回答	2	2	4	0.1	0.1	0.1
計	1,675	1,910	3,585	100.0	100.0	100.0

問3 小学校の1学級あたりの児童数として望ましいと思われる児童数はどれですか。  
あなたのお考えに近いものをお答えください。(1つ選択)

選択肢	回答数			割合 (%)		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 10人以下	10	3	13	1.1	0.3	0.7
2. 11人～20人	125	105	230	14.0	10.3	12.1
3. 21人～30人	692	772	1,464	77.5	76.1	76.7
4. 31人～40人	63	135	198	7.1	13.3	10.4
無回答	3	0	3	0.3	0.0	0.2
計	893	1,015	1,908	100	100	100

問4 問3の理由としてあてはまるものはどれですか。(2つ以内を選択)

選択肢	回答数			割合 (%)		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 先生が目が届きやすく、きめ細やかな指導が行いやすい。	642	700	1,342	39.1	37.8	38.4
2. 競争意識が生まれやすく、切磋琢磨し合える環境である。	196	217	413	11.9	11.7	11.8
3. 社会性や協調性を身につけることができる。	297	322	619	18.1	17.4	17.7
4. クラス内の人間関係に変化が持てる。	259	316	575	15.8	17.1	16.5
5. 学校行事等で、児童一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。	192	226	418	11.7	12.2	12.0
6. 学校施設や教具等が利用しやすい。	47	54	101	2.9	2.9	2.9
7. その他	10	15	25	0.6	0.8	0.7
無回答	1	1	2	0.1	0.1	0.1
計	1,644	1,851	3,495	100	100	100

問5 複式学級（※）について、どのように思われますか。（1つ選択）

※複数の学年を1つにした学級。法律では、小学校の場合、「他の学年と合わせて16人までの時に1学級を編制（ただし、1年生を含む時は8人）とする」となっています。

選択肢	回答数			割合（%）		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 児童数が基準に達しない場合は、複式学級もよいと考える。	447	474	921	50.1	46.7	48.3
2. 複式学級は避けた方がよいので、近隣の学校との統廃合を検討すべきである。	405	495	900	45.4	48.8	47.2
3. その他	35	40	75	3.9	3.9	3.9
無回答	6	6	12	0.7	0.6	0.6
計	893	1,015	1,908	100	100	100

問6 学校の統廃合により通学距離が長くなった場合、小学校の通学距離として、最長と思われる通学距離（徒歩の場合）はどれですか。（1つ選択）

※1kmあたりの通学時間は、15分程度を目安としてお考えください。

なお、現在の市内小学校における通学距離の最長は、約3.2kmです。

選択肢	回答数			割合（%）		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 1.5 km	121	140	261	13.5	13.8	13.7
2. 2.0 km	296	343	639	33.1	33.8	33.5
3. 2.5 km	181	196	377	20.3	19.3	19.8
4. 3.0 km	194	239	433	21.7	23.5	22.7
5. 3.5 km	80	79	159	9.0	7.8	8.3
6. 4.0 km	19	17	36	2.1	1.7	1.9
無回答	2	1	3	0.2	0.1	0.2
計	893	1,015	1,908	100	100	100

問7 今後、本市において学校の適正規模・適正配置を検討する上で、重視してほしいと思う点はどれですか。(2つ以内を選択)

選択肢	回答数			割合 (%)		
	2年	5年	計	2年	5年	計
1. 保護者や児童生徒の意向	513	577	1,090	30.9	30.6	30.8
2. 学校教育(生活)において望ましいと思われる学級数や児童生徒数の確保	515	558	1,073	31.0	29.6	30.3
3. 児童生徒の通学距離や通学手段	454	548	1,002	27.4	29.1	28.3
4. 地域住民の意向	34	48	82	2.0	2.5	2.3
5. 地域における学校の役割(学校と地域の相互交流)	102	102	204	6.1	5.4	5.8
6. 学校の伝統や歴史	29	35	64	1.7	1.9	1.8
7. その他	11	13	24	0.7	0.7	0.7
無回答	1	2	3	0.1	0.1	0.1
計	1,659	1,883	3,542	100	100	100

## (2) 中学校生徒の保護者の調査回答結果

問1 中学校の1学年あたりの学級数として望ましいと思われる学級数はどれですか。  
あなたのお考えに近いものをお答えください。(1つ選択)

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 2学級以下	24	2.7
2. 3～4学級	542	60.8
3. 5～6学級	295	33.1
4. 7～8学級	28	3.1
5. 9学級以上	2	0.2
無回答	0	0.0
計	891	100.0

問2 問1の理由としてあてはまるものはどれですか。(2つ以内を選択)

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 生徒間の人間関係が深まりやすく、異学年との縦の交流が生まれやすい。	182	10.7
2. 競争意識が生まれやすく、切磋琢磨し合える環境である。	245	14.4
3. クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、友達もたくさんできる。	584	34.2
4. 社会性や協調性を身につけることができる。	219	12.8
5. 学校行事等で、生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。	138	8.1
6. 学校施設や教材等が利用しやすい。	49	2.9
7. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。	259	15.2
8. その他	27	1.6
無回答	3	0.2
計	1,706	100.0

問3 中学校の1学級あたりの生徒数として望ましいと思われる生徒数はどれですか。  
あなたのお考えに近いものをお答えください。(1つ選択)

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 10人以下	3	0.3
2. 11人～20人	49	5.5
3. 21人～30人	592	66.4
4. 31人～40人	247	27.7
無回答	0	0.0
計	891	100.0

問4 問3の理由としてあてはまるものはどれですか。(2つ以内を選択)

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 先生が目が届きやすく、きめ細やかな指導が行いやすい。	541	32.9
2. 競争意識が生まれやすく、切磋琢磨し合える環境である。	233	14.2
3. 社会性や協調性を身につけることができる。	310	18.9
4. クラス内の人間関係に変化が持てる。	277	16.9
5. 学校行事等で、生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。	217	13.2
6. 学校施設や教材・教具等が利用しやすい。	53	3.2
7. その他	10	0.6
無回答	2	0.1
計	1,643	100.0

問5 複式学級（※）について、どのように思われますか。（1つ選択）

（※）複数の学年を1つにした学級。法律では、中学校の場合は、「他の学年と合わせて、8人までのときに1学級を編制する」となっています。

1. 生徒数が基準に達しない場合は、複式学級もよいと考える。
2. 複式学級は避けた方がよいので、近隣の学校との統廃合を検討すべきである。
3. その他

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 生徒数が基準に達しない場合は、複式学級もよいと考える。	412	46.2
2. 複式学級は避けた方がよいので、近隣の学校との統廃合を検討すべきである。	455	51.1
3. その他	22	2.5
無回答	2	0.2
計	891	100.0

問6 学校の統廃合により通学距離が長くなった場合、中学校の通学距離として、最長と思われる通学距離（自転車の場合）はどれですか。（1つ選択）

※1kmあたりの通学時間（自転車の場合）は、5分程度を目安としてお考えください。  
 なお、現在の市内中学校における通学距離の最長は、約4.9kmです。

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 2.0 km	82	9.2
2. 3.0 km	196	22.0
3. 4.0 km	271	30.4
4. 5.0 km	265	29.7
5. 6.0 km	75	8.4
無回答	2	0.2
計	891	100.0



問7 今後、本市において学校の適正規模・適正配置を検討する上で、重視してほしいと思う点はどれですか。(2つ以内を選択)

1. 保護者や児童生徒の意向
2. 学校教育（生活）において望ましいと思われる学級数や児童生徒数の確保
3. 児童生徒の通学距離や通学手段
4. 地域住民の意向
5. 地域における学校の役割（学校と地域の相互交流）
6. 学校の伝統や歴史
7. その他

選択肢	回答数	割合 (%)
1. 保護者や児童生徒の意向	516	31.2
2. 学校教育（生活）において望ましいと思われる学級数や児童生徒数の確保	552	33.4
3. 児童生徒の通学距離や通学手段	410	24.8
4. 地域住民の意向	25	1.5
5. 地域における学校の役割（学校と地域の相互交流）	95	5.8
6. 学校の伝統や歴史	38	2.3
7. その他	14	0.8
無回答	2	0.1
計	1,652	100.0